

日本学術会議第一部 社会学委員会 ジェンダー研究分科会
(第25期・第2回)
議事要旨

日時：2021年3月29日（月）10：00－12：00

会場：ビデオ会議にて開催

出席者（五十音順、敬称略）：池田恵子（幹事）、岩瀬峰代、上野千鶴子、遠藤薫、大沢真理、海妻径子（幹事）、河野銀子、木本喜美子、窪田幸子、白波瀬佐和子、高橋裕子、谷口洋幸、柘植あづみ（委員長）、天童睦子、内藤忍、中谷文美（副委員長）、本田由紀、皆川満寿美

欠席者：落合恵美子、小浜正子

議題1) 第25期第1回議事録案の確認

第25期第1回議事録案を確認・承認した。

議題2) 第24期の継続課題の検討

第24期で作成した記録案（「ジェンダー化されたパラアカデミクス（学術支援・研究職）の待遇の改善について」）の作成経緯をあらためて説明するとともに、今後の提言作成に向けて議論した。分科会委員が所属する組織の状況を示すデータ収集（プレ調査）の案を委員長（執行部）が作成してMLで提示し、可能な委員はそのデータを次回分科会に持参することを決定した。

議題3) 今期の活動計画について

第25期の活動計画（シンポジウム）について意見を出しあった。提案があったシンポジウムのテーマ（パラアカデミクス、学術会議のジェンダー・クォータ、ジェンダー統計など）について、分科会委員長（執行部）が整理してMLで委員会に示し、各委員が希望する担当を選ぶこととした。6月までに最初のシンポジウムの申請を行うこと目標に活動を進めることを決定した。

議題4) その他

特になし。

以上